

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成 30 年 11 月 28 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 緩和ケアセンター	
企画名	
がんを考える市民公開講座「緩和ケア～自分らしく生き抜くために～」	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
西日本新聞へのチラシ折込み (26,500部)、久留米市内の全コミュニティセンターへの広報、聖マリア病院連携登録医への広報、聖マリアグループ法人への広報、院内職員及び患者さんへの広報、広報くるめへの開催記事掲載	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2018年11月11日(日) 14:00~15:30 (13:30 受付開始)
実施場所	久留米シティプラザ4F 中会議室
参加人数	101名(定員100名)
具体的な実施内容: 講演1: "がん"になるってどういうこと?~婦人科のがんの話を変えて~ (演者: 聖マリア病院緩和ケアチーム 田崎和人(産婦人科医)) 講演2: 医者からの説明をどう聞くか~インフォームドコンセント~ (演者: 聖マリア病院緩和ケアセンター長 今村豊 医師)	
配布資料: チラシ、アンケート、マリアオリジナルボールペン、スライド冊子2部、がん冊子(子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん)、がん相談センターチラシ、緩和ケアチラシ	
効果について(アンケートの結果など)	
女性が85.1%と圧倒的。年代は40~70代が同程度に多かった(各25%前後)。お住まいは、久留米市が60.8%。講演を知った契機は、院内ポスター・チラシが31.3%、新聞折込みが12.0%、広報くるめが19.3%等であった。参加理由は、がん治療に関心がある(31.5%)、緩和ケアに関心がある(35.4%)、人生の最期等に関心がある(28.5%)などであった。	
その他報告	
緩和ケアセンター主催で定期的に市民公開講座を開催。今後、緩和ケアチームによる精神系、循環器系、在宅系、薬剤系の講演(定員100名)を予定。	
公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について	
<input checked="" type="checkbox"/> 掲載してもよい <input type="checkbox"/> 掲載しないで欲しい	
※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください	



